



94号
2015年11月・12月



ふこうちゅう さいわ
不幸中の幸い A blessing in disguise

19回目印日学生会議



18回目の日本語クイズコンテスト



思い出

日本語会話協会主催、在コルカタ日本総領事館協賛でいろいろな語学学校の学生が参加して18回目の日本語クイズコンテストがゴールパークのRMICにあるシワナンダホールで2015年9月26日に

開催された。ジュニアグループは準決勝ラウンドの3回戦があり最終戦にアパルナさんとスパルナさんがペアで優勝し、ソヒニさんとウトパルさんが2位、プバリさんとシュリパルナさんが3位だった。ジュニアグループはプナム ナンダ デ先生が司会された。在コルカタ総領事館が提供して下さった短いが興味深いドキュメンタリーフィルムの後ルマ チャタジー先生が司会されてシニアグループのコンテストが始まった。準決勝ラウンドの2回があり最終戦の後スパルナさんが優勝しアルナブさんとプラティシュタさんがそれぞれ2位と3位になった。遠藤和己総領事が学生を激励するスピーチをされた後入賞者に賞品を手渡された。副領事(文化担当)の森田麻衣子様のご臨席でプログラム全体が成功するように貢献して下さいました。

11月・12月のプログラム

- ◆ レクチャー: 2015年11月21日
サラット サミティで 6時半
- ◆ ピクニック: 2016年1月17日
ラムマンゲル ガーデンで
- ◆ 印日文化祭練習: 2015年12月
から出演者 募集中
ニガム先生・ルマ先生へ連絡を下さい

ジュニア部門:

- 1位:アパルナ バウミック(IILC)
スパルナ チョウドウリ(RMIC)
- 2位:ソヒニ ビスワス(岡倉)
ウトパル ダッタ(岡倉)
- 3位:プバリ ダス(RMIC)
シュリパルナ サマジダール(IILC)

シニア部門:

- 1位: スパルナ モンダル(RMIC)
- 2位: アルナブ バウミック(RMIC)
- 3位: プラティシュタ チャンダ(RMIC)

スマナ デ

マリヤシュリー バドゥリさんとのインタビュー



マリヤシュリー バドゥリさんはバンガロールに勤めていた。今回バイリンガルエンジニアとして ISFnet に勤める目的で日本（東京）

本語は名コンビだと言われます。卒業してからバンガロールで就職しました。日本語能力試験 N2 にも合格しました。フリーで仕事を沢山しました。JETRO、東芝等での仕事は日本語の能力を高めるのに役立ちました。ジャパン ハッパ（印日文化交流会）、人生道場 Jinsei Dojo Toastmasters Club（日本語で話す機会がいっぱい）と言うイベントに参加して日本に住んでそこで働こうという希望が強くなりました。

へ行く。彼女との会話を通じて日本語の学生に伝えたいメッセージをお願いした。軽く微笑んで「決してあきらめないで下さい」と言った。それは確かに彼女のモットーでもあると分かった。自分の能力を証明したかったら秀でることが必要だ。自分自身のやる気をいつも起こさせることも大切だ。

Q: バンガロールに行く前コルカタでも通訳など日本語関係の仕事をしましたね。バンガロールでの経験について話して下さい。

A: 私は東京貿易で働き Job Tessio で通訳もしました。バンガロールでの滞在は濃縮された経験がたくさんあります。色々な通訳の仕事と日本語が上達するような雰囲気のお陰で日本語の能力が高まりました。バンガロールに 78 社ぐらいの日本の会社があります。東芝、日印、トヨタ、San-Yu-Rec 等就職の機会が十分にあります。そしてジャパンハッパのような一日中の文化交流会のイベントもあります。

Q: 一回訪日されたでしょう。私が正しく覚えていたらマリヤシュリーさんは NKK が主催した日本語クイズ コンテストで一番になりましたね。

A: (笑顔で) はい。そのおかげで JENESYS プログラムで 10 日間訪日する機会を頂きました。

Q: 思い出深い経験は？

彼女は訪日のことを思い出し始めた。思い出深い経験があり「桜」にその記事を書いた。急にっこりした。

A: ある時「早池峰神楽」と言う伝統的な神楽のグループのコーディネーターの役をしました。上演の前日に司会者の役割を果たすように頼まれました。こんな大きな規模のイベントの司会者をするのは初めてです。本当に緊張していました。JETRO 等から偉い人も何人か来られました。しかし早池峰神楽のメンバーはとても親切だったので成功することが出来ました。

Q: 何かおかしいこと？

A: その前うちで料理したことがなかったが、日本で焼きそばの作り方を習いました。

マリヤシュリーさんは日本語のテレビドラマや映画を熱心に見ます。NHK ラジオも聞くし、NHK テレビも見ます。それが彼女の日本語能力を高めました。趣味のことを聞くと上記の活動だと言われました。日本語が上手になったのは当たり前のことです。

キャンプの経験、北海道の札幌での観光やホームステイの経験を述べた。北海道の有名な観光地の小樽のことも話した。

マリヤシュリーさんはコルカタで印日学生会議に 2 回（14 回目と 16 回目）参加した。

マリヤシュリーさんが始めて参加した東インド日本語スピーチコンテストのことを思い出した。その後 16 回目印日学生会議でコミュニケーターの役割を果たした。印日文化祭でグループダンスや歌にも参加した。そこから旅を初めて最近の神楽のプログラムの司会者としてもっと熟練していった技能を高めた。今彼女は自信にあふれている。自分の目標に達するために精神的なブロックをのり超えて自分の腕を証明すること

Q: でもマリヤシュリーさん、なぜ日本語でしょうか。

A: 実は子供のころからアニメや漫画が大好きで、それで日本語の興味がだんだん深まりました。私はコルカタの St. John's Diocesan Girls' Higher Secondary School を卒業しました。その学校にアニメと漫画のことを話し合うグループがありました。私は大学に入り B. Tech in Computer Science & Engineering を勉強しながら IJSS で日本語を習い始めました。エンジニアリングと日

..... 3 ページに続く

... 2 ページから続く

を信じて、否定的な態度を絶対に「私は出来る」に変換するべきだと言う。

Q: コルカタにいる同級生に対しての提案は？

A: 日本語の学習と文化を知ることで相乗的な効果を出すための環境作りのためバンガロールでやっている活動がコルカタでもあればいいとおもいます。例えば、書道、茶道、会話の授業等。マリヤシュリーさんはバンガロールに移動したのは彼女にとって大きな飛躍だったと深く認める。彼女の微笑みと決然たる表情の中に日本語を習っている学習者に対してのメッセージが読めた。.. 決してあきらめないで下さい！

アローク バス



ユニークな日本-3

ヒロさんは私達がバスツアーで東京まで帰らなくて高山に行く予定だと聞いてびっくりした。高山は箱根園からとても遠くてその時はもう4時半近くになってしまった。その上新幹線、そして特急列車で高山まで5時間かかるそうだ。日本人の辞書には「不便」と言う言葉はない。ヒロさんはバスのそばに私達を待たせて観光客を水族館まで案内した。バスの運転手に東京に帰らないので荷物を降ろすように頼んだ。彼も箱根園から高山の距離についてとても驚いて物が言えないほど心配した表情になった。正直に言うと私も次の旅は少し緊張していた。ヒロさんは走ってきてバスの切符売り場まで連れて行ってくれ小田原駅までの切符を買った。この間私は重い荷物を一人で運んでバスに乗せた。

小田原へ行く時の道のきれいな景色を見ているうちにストレスが少し減ってしまった。その山の町の美しさにとっても引き込まれた。小田原駅まで50分かかり駅の入り口の前に止まった。名古屋まで(新幹線ひかり 529)と名古屋から高山までの切符を買った(特急飛騨 19)。世界中の人が良く知っている新幹線に初めて乗るので本当に興奮していた。ちょうど5時36分の新幹線が入り私達2人は重い荷物を運び乗車した。指定席の15A & 15Bに近づくとあるカップルはもうその席に座っていた。彼らの前に立ったとき彼らは切符を調べてくれた。私達が予約した新幹線の到着時間は6時19分で今のはこだまなので私達は間違っていた。急いで電車を降りて息を切らしてあえいでいた。切符をちゃんと見るとそれに全部書いてあるのが分かった。その後ひかりの旅はスムーズでとても楽しかった。

名古屋で乗りかえ飛騨 19 に乗るまえ駅のコンビニでお弁当を買った。飛騨 19 に乗りしばらく寝てしまった。乗客のほとんどは電車の中でお弁当を食べていた。10時ごろある乗客に高山駅から Washington Hotel Plaza までの距離を訪ねたら駅から見えるほど近いと知り嬉しくなった。電車を降りて10時20分にそのホテルにチェックインした。お湯でシャワーを浴びて疲れを取り、甘いパンなど食べてから寝た。

次の日は日曜日だった。高山観光の日。お茶をゆっくり飲み、マクドナルドでポテトコロッケ、サラダ、コーヒーの朝食した。コーヒーカウンターであるおばあさんと女性に会い彼らと楽しく日本語で話した。その後濃飛バス停留所から町田に19番(バス)に乗り東山寺町で降りた。歩きながら永享院寺、雲竜寺、大王寺を見た。その所を通る時高山は古い町で一階・二階建ての家は古かったがモダンな車が家の前に停めてあった。



城間や公園

そのまま正連寺まで着いたが運が悪くお寺は改修中だったので入れなかった。城間や公園を通り三町道に着きお餅やアイスクリームの昼食をした。三町筋を歩きながらウィンドーショッピングもした。店には伝統的な品物があった。チョコレートやクッキーも売っていて幾つか食べた。もっと買いたかったが旅の間に悪くなる可能性もあると思い止めた。お土産物を幾つか買った。



次号に続く。
デビ ダス

デビさんとコーヒー
ショップの友達



日本語クロスワード
(11月 - 12月)

1.	2.	3.		4.	5.	6.
7.			8.			
		9.	10.			
	11.		12.		13.	
14.		15.		16.		
17.			18.		19.	
20.			21.		22.	
		23.			24.	

ACROSS

- 1) Appearance
- 4) Memento
- 7) Ache
- 8) Nook/corner
- 9) Remark
- 12) Mosquito net
- 13) Waterfall
- 14) Error
- 16) Deer
- 17) Every place
- 19) Fire wood
- 20) Soil
- 21) Shine
- 23) Sweet tasting
- 24) Comfortable

DOWN

- 1) Stop
- 2) Board
- 3) Cold
- 4) Hardness
- 5) Add
- 6) Ear-pick
- 8) Furniture shop
- 10) Anger
- 11) Fast talking
- 13) High pillow
- 14) Dawn
- 15) Town
- 18) Extra/outside
- 21) Iron pot

モハジュウェータ バス ムカルジー

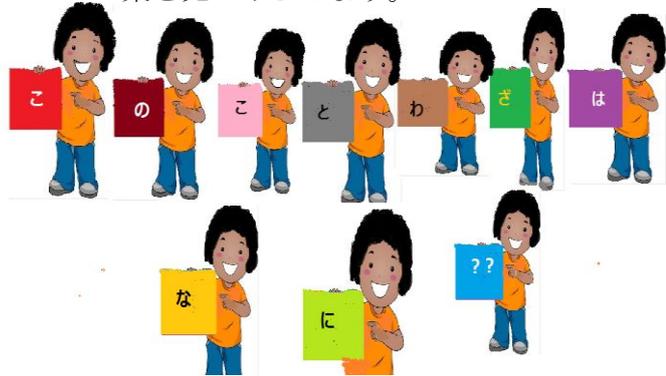
(9月-10月)

日本語のクロスワードの答え

1.	2.	3.	4.	い	5.	6.
う	つ	く	し		き	し
7.	い	し	つ	8.	こ	う
た						し
9.	か		10.	11.	く	し
が			ど	く	し	ん
		12.		13.	ち	か
い		ぎ				14.
	15.	い	16.	17.	18.	い
	る		ご	け	は	
19.	い	い	ん	か	い	20.
い						21.
	22.	か	さ	23.	く	24.
	か			ち	く	か
25.	り	ん	ご	26.	く	い
				ご		ん

綴り換え- 40

下記のボックスに言葉を元の状態に戻し、丸字をつないで彼が言っている言葉を見つけましょう。



1. もんだいじじ

○					
---	--	--	--	--	--

2. りょうびきゅう

	○	○				
--	---	---	--	--	--	--

3. しきにん

○	○		
---	---	--	--

4. ししゃとう

○				
---	--	--	--	--

5. むりいね

○			
---	--	--	--

6. かうろし

	○		
--	---	--	--

シヨントウ デブナート

綴り換えの答え- 39

- 1. おおさじ
- 2. なんみん
- 3. なんと
- 4. じじつ
- 5. しゃみせん

お	さ	な	な	じ	み
---	---	---	---	---	---

編集者：トヌスリ チャタルジー・アローク バス 翻訳者：トヌスリ チャタルジー

桜... 日本語会話協会の隔月のニュース レター